

# 生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方(もしくは代理人の方)にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

|                       |   |   |                 |
|-----------------------|---|---|-----------------|
| <b>【研究課題名】</b>        | 気管支鏡検査の苦痛に関連する因子の検討   |   |                 |
| 1.研究の目的と方法            | 本学附属病院で気管支鏡検査を行った患者さんの、苦痛に関連する要因を明らかにすることを目的とします。過去の診療録を参照すること、アンケート調査結果からデータを集めます。 |   |                 |
| 2.研究期間                | 倫理委員会承認日～2027年3月31日まで、研究の実施を予定しています。  |   |                 |
| 3.対象となる方等             | 2024年4月1日～2025年3月31日の間に東京慈恵会医科大学附属病院 呼吸器内科で気管支鏡検査を受けた20歳以上の方。                       |   |                 |
| 4.研究に利用する試料・情報について    | (1)試料の種類  | 試料は使用しません。  |                 |
|                       | (2)試料の取得の方法   | 試料は使用しないため、該当しません。  |                 |
|                       | (3)情報の種類  | 気管支鏡検査の苦痛に関するアンケート、患者さんの年齢、性別、BMI、喫煙歴、併存疾患、SpO2、Mallampati分類、鑑別診断、画像検査(胸部X線、胸部CT)、血液検査、気管支鏡検査の所見、細菌学的検査、病理学的検査、有害事象 |                 |
|                       | (4)情報の取得の方法   | 診療録から診療時のデータを収集します。回収したアンケート結果を収集します。   |                 |
| 5.研究の実施体制             | あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。<br>試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。                 |   |                 |
|                       | (1)当施設の<br>研究責任者<br>または研究代表者  | 研究機関名   | 東京慈恵会医科大学 呼吸器内科 |
|                       |   | 氏名  | 原 弘道            |
|                       | (2)当施設の長  | 東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥   |                 |
|                       | (3)当施設の<br>試料・情報の管理責任者  | 東京慈恵会医科大学 呼吸器内科<br>荒屋 潤   |                 |
| (4)共同で研究を実施する施設とその責任者 | この研究では共同で研究を実施する機関はありません。   |   |                 |

|                           |  |
|---------------------------|--|
| 6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて | この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。<br>試料・情報の利用開始予定日：2025年2月頃～  |
| 【問い合わせ先】                  | 機関名：東京慈恵会医科大学 呼吸器内科<br>研究/窓口責任者：教授 原 弘道（はら ひろみち）<br>電話番号：03-3433-1111（内線 3271）<br>対応時間：平日 9:00 ～ 17:00 |

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。

研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。